

令和2年産水稻の作付面積及び予想収穫量 (10月15日現在 高知県)

【調査結果の概要】

1 作付面積

令和2年産水稻の作付面積（子実用）は1万1,300haで、前年産に比べ100ha（1%）減少しました。

また、水稻の作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた主食用作付面積は1万1,200haで、前年産に比べ100ha（1%）減少しました。

2 作柄概況

(1) 高知県及び作柄表示地帯別

高知県の10a当たり予想収量は433kgとなり、前年産に比べ13kgの増加が見込まれます。また、農家等が使用しているふるい目幅ベース（高知県1.80mm）の作況指数（以下「作況指数」）は93（不良）と見込まれます。

作柄表示地帯別では、10a当たり予想収量は中東部が448kg（前年産に比べ1kg増加）、西部が414kg（同34kg増加）と見込まれます。また、作況指数は中東部が93（不良）、西部が96（やや不良）と見込まれます。

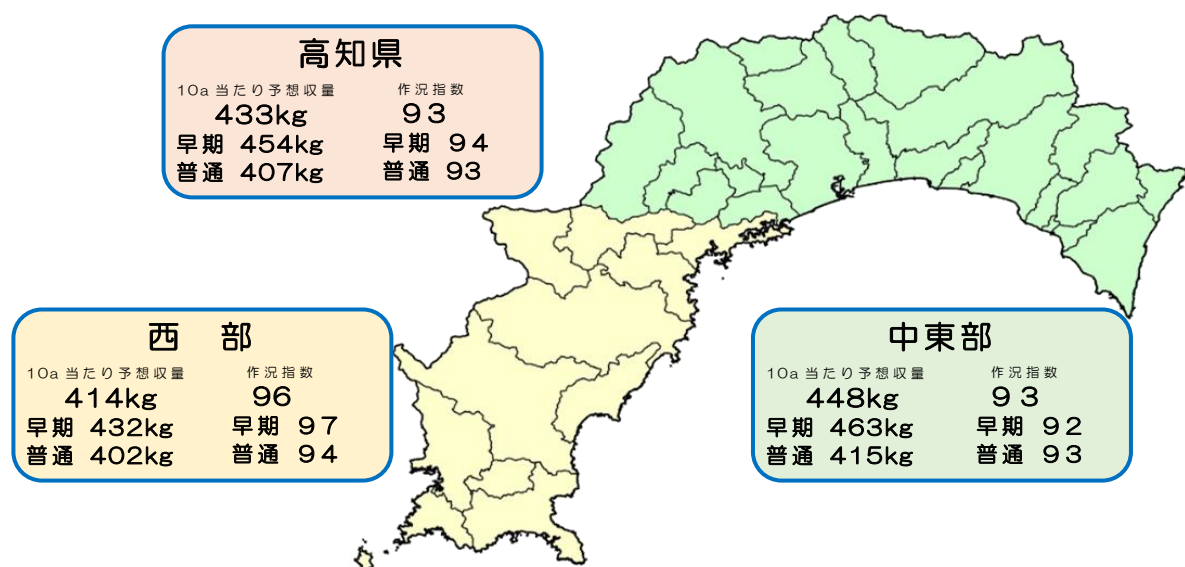
(2) 早期栽培

穂数は、田植期以降気温が低く、初期生育に遅れがみられたことから、「やや少ない」となりました。1穂当たりもみ数は、幼穂形成期にあたる6月の天候が良好であったことから「やや多い」となりました。この結果、全もみ数（穂数×1穂当たりもみ数）は「やや多い」となりました。

登熟は、全もみ数がやや多くなったことによる相反作用に加え、7月の日照不足等の影響により「不良」となりました。

以上のことから、早期栽培の10a当たり収量は454kgとなり、前年産に比べ1kg減少しました。また、作況指数は94（不良）となりました。

図1 作柄表示地帯別、作期別10a当たり予想収量及び作況指数（10月15日現在）



(3) 普通栽培

穂数は、6月上・中旬が高温多照で経過したことから「平年並み」となりました。1穂当たりもみ数は、7月上・中旬が低温寡照で経過したものの、幼穂形成期にあたる7月下旬から8月上旬が高温多照で経過したことから「やや多い」となりました。この結果、全もみ数は「やや多い」となりました。

登熟は、全もみ数がやや多いことによる相反作用に加え、9月以降の天候不順やトビイロウンカによる被害の発生等により「不良」と見込まれます。

以上のことから、普通栽培の10a当たり予想収量は407kgとなり、前年産に比べ32kgの増加が見込まれます。また、作況指数は93(不良)と見込まれます。

3 予想収穫量

以上の結果、予想収穫量(子実用)は4万8,900tとなり、前年産に比べ1,000t(2%)の増加が見込まれます。

また、主食用作付面積に10a当たり予想収量を乗じた主食用の予想収穫量は4万8,500tとなり、前年産に比べ1,000t(2%)の増加が見込まれます。

表1 令和2年産水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況(10月15日現在)

単位：%

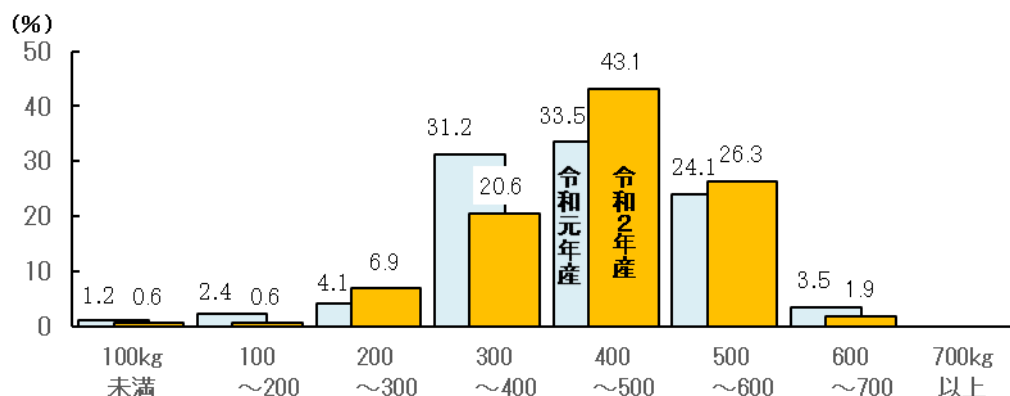
県・作期	区分	計	ふるい目幅別重量分布状況					
			1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ~1.80	1.80 ~1.85	1.85 ~1.90	1.90 ~2.00	2.00mm 以上
高知	重量割合	100.0	1.3	2.3	2.9	3.3	17.3	72.9
	平均値	100.0	0.9	1.4	1.8	2.7	13.7	79.5
	対平均差(%)	0.0	0.4	0.9	1.1	0.6	3.6	△6.6
早期	重量割合	100.0	1.0	1.7	2.2	2.8	16.8	75.5
	平均値	100.0	0.7	1.1	1.3	2.0	11.7	83.2
	対平均差(%)	0.0	0.3	0.6	0.9	0.8	5.1	△7.7
普通	重量割合	100.0	1.7	3.1	3.9	4.1	18.1	69.1
	平均値	100.0	1.2	1.9	2.5	3.6	16.7	74.1
	対平均差(%)	0.0	0.5	1.2	1.4	0.5	1.4	△5.0

表2 令和2年産水稻の作況標本筆の10a当たり玄米重の分布状況(10月15日現在)

単位：%

区分	計	100kg 未満	100 ~200	200 ~300	300 ~400	400 ~500	500 ~600	600 ~700	700kg 以上
筆数割合	100.0	0.6	0.6	6.9	20.6	43.1	26.3	1.9	—
前年値	100.0	1.2	2.4	4.1	31.2	33.5	24.1	3.5	—
対前年差(%)	0.0	△0.6	△1.8	2.8	△10.6	9.6	2.2	△1.6	—

図2 令和2年産水稻の作況標本筆の10a当たり玄米重の分布状況(10月15日現在)

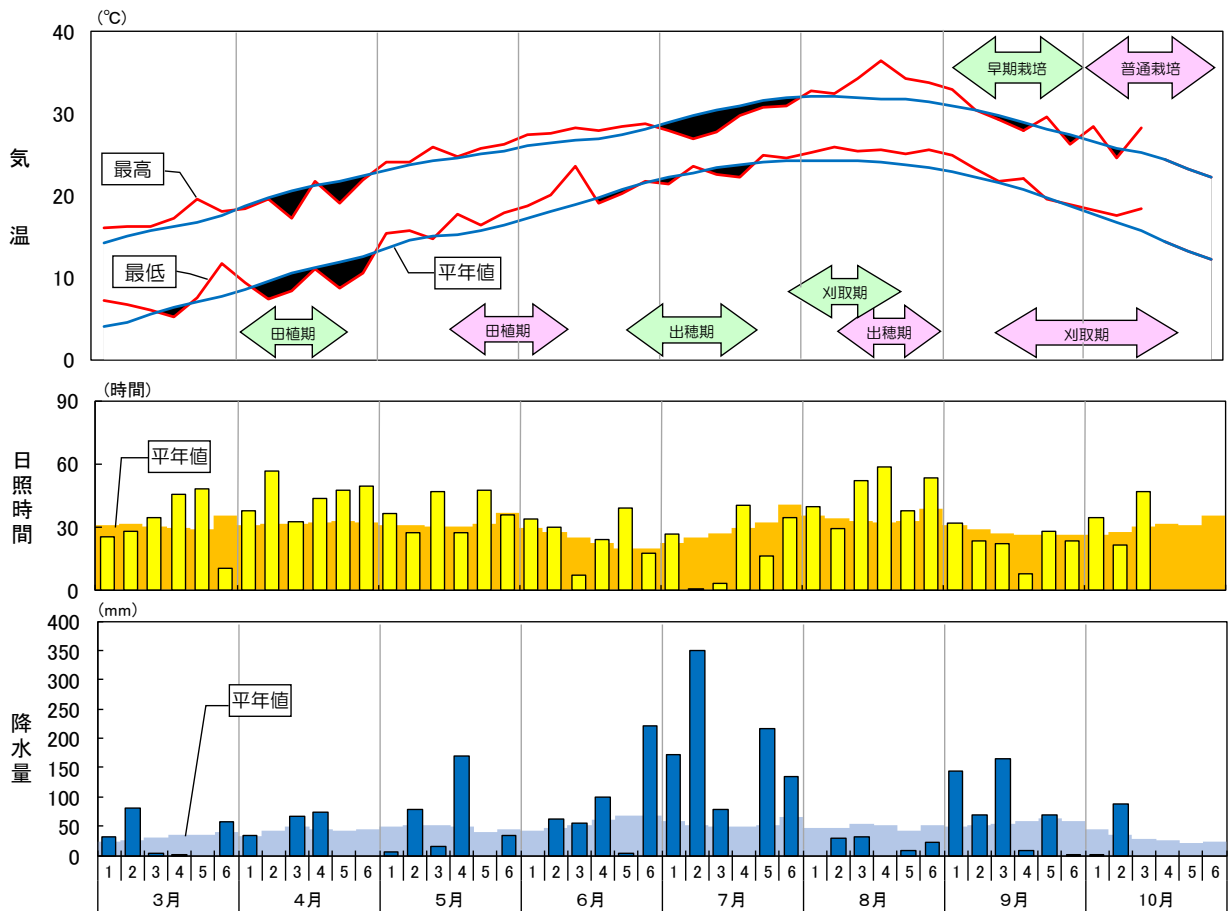


◎ 累年統計表

区分	作付面積 (子実用)	10a当たり 収 量	収穫量 (子実用)	作況指数	参考	
					主 食 用 作付面積	収穫量 (主食用)
	ha	kg	t		ha	t
高 知 県 平成25年産	13,000	449	58,400	98	12,900	57,900
26	12,700	438	55,600	95	12,700	55,600
27	12,000	444	53,300	96	11,900	52,800
28	11,800	458	54,000	100	11,600	53,100
29	11,600	471	54,600	103	11,500	54,200
30	11,500	441	50,700	96	11,400	50,300
令和元年産	11,400	420	47,900	91	11,300	47,500
2(見込み)	11,300	433	48,900	93	11,200	48,500
早期栽培 平成25年産	7,650	473	36,200	98	…	…
26	7,400	470	34,800	98	…	…
27	6,750	462	31,200	96	…	…
28	6,580	481	31,600	101	…	…
29	6,500	498	32,400	104	…	…
30	6,470	465	30,100	97	…	…
令和元年産	6,440	455	29,300	95	…	…
2(見込み)	6,380	454	29,000	94	…	…
普通栽培 平成25年産	5,360	414	22,200	96	…	…
26	5,330	393	20,900	91	…	…
27	5,290	420	22,200	97	…	…
28	5,180	428	22,200	100	…	…
29	5,060	435	22,000	101	…	…
30	5,000	411	20,600	96	…	…
令和元年産	4,980	375	18,700	87	…	…
2(見込み)	4,950	407	20,100	93	…	…
中東部 平成25年産	7,610	469	35,700	98	…	…
26	7,500	460	34,500	96	…	…
27	7,220	462	33,400	97	…	…
28	7,060	476	33,600	100	…	…
29	6,930	490	34,000	103	…	…
30	6,880	461	31,700	97	…	…
令和元年産	6,820	447	30,500	93	…	…
2(見込み)	6,770	448	30,300	93	…	…
西 部 平成25年産	5,390	419	22,600	96	…	…
26	5,230	406	21,200	93	…	…
27	4,820	415	20,000	95	…	…
28	4,700	430	20,200	100	…	…
29	4,630	441	20,400	102	…	…
30	4,590	411	18,900	96	…	…
令和元年産	4,600	380	17,500	88	…	…
2(見込み)	4,560	414	18,900	96	…	…

◎半旬別気象図

高知市の気象図



気象庁「アメダス」を基に作成

本資料は、「令和2年産水稻の作付面積及び予想収穫量（10月15日現在 中国地域・四国地域）」の補足資料です。統計表や調査の概要等は、同資料をご覧ください。

お問い合わせ先

中国四国農政局 高知県拠点 統計チーム 担当：田中、上枝
 電話：088-824-7900 FAX：088-820-0202